

NOSAI



わかやま

8

2020

no.13

備えの種をまこう。

第4回通常総代会 開催 令和2年6月23日



●全議案 可決承認

去る6月23日(火)、和歌山県J Aビルにて、和歌山県農業共済組合の第4回通常総代会を開催いたしました。当日は総代総数100名のうち、45名のご出席と、書面議決書51通の提出をいただきました。

鈴木恒雄組合長のあいさつに続いて、職員永年勤続表彰が行われました。

来賓の岩本和也和歌山県農業生産局長、大川武士近畿農政局和歌山県拠点地方参事官よりご祝辞をいただいた後、湯浅町の瀬口琢也総代が議長に選任され、議事録署名人としてかつらぎ町の中立邦和総代、白浜町の高垣啓総代を指名し、議事に入りました。

令和元年度の事業報告をはじめ、令和2年度の事業計画や収支予算などについて、慎重に審議いただき、提出された全17議案はすべて原案通り可決・承認されました。



鈴木恒雄組合長



議長：瀬口琢也総代

提出議案

- 第1号議案
令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案承認の件
- 第2号議案
令和2年度事業計画及び収支予算設定承認の件
- 第3号議案
保管中農産物補償共済の新設承認の件
- 第4号議案
保管中農産物補償共済の料率設定承認の件
- 第5号議案
令和2年度事務費賦課金の額、その徴収方法決定の件
- 第6号議案
令和2年度役員報酬、顧問弁護士顧問料、顧問税理士の顧問料、損害評価委員会、損害評価員及び共済部長報酬決定の件
- 第7号議案
令和2年度借入金最高限度額等の決定の件
- 第8号議案
令和2年度余裕金預け先金融機関決定の件
- 第9号議案
定款一部変更承認の件
- 第10号議案
事業規程一部変更承認の件
- 第11号議案
職員給与規則一部改正承認の件
- 第12号議案
役員選任の件
- 第13号議案
損害評価委員会補充選任の件
- 第14号議案
「農業共済団体に対する監督指針」における実施体制の改善計画一部変更承認の件
- 第15号議案
令和3年度引受から適用する農作物共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認の件
- 第16号議案
令和3年度引受から適用する園芸施設共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認の件
- 第17号議案
附帯議決の件

● 組合長就任挨拶

「災害に備えて
農業生産体制の構築を」



組合長理事
鈴木 恒雄

組合員の皆さまには日頃より農業共済組合の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年に「和歌山県農業共済組合」が発足してから3年が経過いたしました。この3年間、農家の負託にこたえるべく役員一丸となつて新組合の課題解決に取り組んでまいりました。改めて組合員の皆さまのご理解と関係各位のご支援に心から感謝申し上げます。

近年の異常気象による甚大な災害は、いつ我が身に起こるかもしれません。令和元年より始まりました収入保険は、すべての農産物を対象に自然災害や価格低下等、経営努力では避けられない収入の減少を補填する保険です。

農業者が自ら備えるという意識を高めていただき「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築に向けて、引き続き役員が一丸となり収入保険を核に農業共済とセットで農業保険の普及推進に取り組んでまいります。今後、皆さまにはより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

● 新役員紹介

6月23日の総代会で
選任されました。



副組合長理事
大野 修作



副組合長理事
赤坂 好哉



理事
木村 幸義



理事
笠原 伸也



理事
歌 英樹



理事
前山 善秀



理事
田村 公一



専務理事
弓庭 康誉



理事
小谷 清雅



理事
宮崎 量大



理事
熊代 日出夫



理事
東 善彦



理事
上田 久志



理事
貴志 壽夫



監事
稲葉 茂幸



監事
前田 行朗



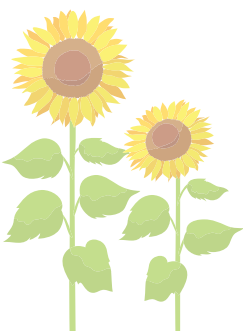
代表監事
川端 敏郎



理事
津本 拓



理事
杉谷 孫司



新総代紹介

任期満了による総代の改選により令和2年5月2日(次のおり)100名の総代が就任されました。任期は3力年となります。(敬称略)

和歌山市

園部 正信
細井 巧
上田 臣司
馬場 良秋
西本 利次
福田 誠造
木村 静也
北川 徳治
有本 太一
山口 博己
増田 義昭
山下 義秀
曽根 光彦
松尾 清
中谷 政治
高岡 寛行

海南市

川端 宜雄

紀美野町

池田 義次
上山 元章
西口 公人
瀬野 藤造
芝崎 和好
横山 健司

紀の川市

宮本 和彦
山田 元
堂田 修
西野 嘉晃
原 成吾
石脇 国男
南本 典秀
別所 英顕
細川 憲治
長谷川 鉄夫
小倉 隆
岡野 尚平
坂口 栄司

岩出市

上田 和彦
崎山 義明

橋本市

小松 勝美
山田 哲也
澤村 績
亀井 憲一
林 義文

かつらぎ町

松本 公望
坂田 純一
中立 邦和
表谷 信明

九度山町

堀口 正男

有田市

松本 勲
大浦 秀明
東山 光

湯浅町

瀬口 琢也

広川町

中平 忠男
畠山 宏之

有田川町

勝丸 眞和
木村 一幸
中山 眞悟
中北 多喜男
東 邦一
源出 東洋士
山田 文男

御坊市

中野 大雄
中井 健一
松本 賀之
木村 文俊

美浜町

田端 修治

日高町

崎山 新一
橋本 康秀
三澤 勇

由良町

石水 雅雄

日高川町

栗林 節蔵
中津 良己
小瀬 涉

印南町

江端 大気
岡本 正雄
塩路 利幸

みなべ町

大江 昌夫
松本 剛
片山 清範
船山 謙
平山 幸男
真造 哲也

田辺市

下口 昌宏
岩本 博
鋏差 義史
榎本 哲也
鈴木 章生
井本 崇司
堀 修治
前田 久幸
長嶺 博司
五味 巧

白浜町

高垣 啓
本田 勉

上富田町

柏山 文人
谷端 輝雄

すさみ町

竹中 繁

新宮市

前田 英利

那智勝浦町

瀧本 清吉

古座川町

藤田 佐太司

※【総代とは】組合員の代表として、NOSAIの意思決定機関である総代会において、事業計画や予算など組合運営の方向を決める重要な役割を担っていただきます。

令和元年度事業報告

	組合員数(人)	引受実績	共済金額(円)	共済掛金(円)	支払共済金(円)
農作物共済	11,582	444,944.1 a	2,664,759,600	3,066,931	50,759,456
家畜共済	35	3,933 頭	420,594,000	8,999,911	20,827,011
果樹共済	7,192	466,243.8 a	12,242,470,000	467,114,106	942,036,070
園芸施設共済	1,245	4,469 棟	5,052,254,000	26,951,371	8,671,920
農機具共済	224	368 台	654,980,000	2,296,870	3,878,481

令和2年度事業計画



農作物共済

引受面積 427,200 a
共済金額 2,601,469,000 円



家畜共済

引受頭数 3,965 頭
共済金額 421,807,000 円



果樹共済

引受面積 434,600 a
共済金額 10,926,808,000 円



園芸施設共済

引受棟数 4,700 棟
共済金額 5,272,206,000 円

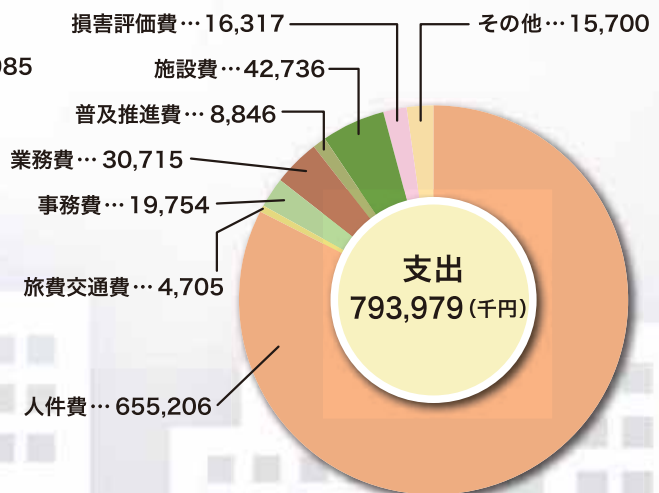
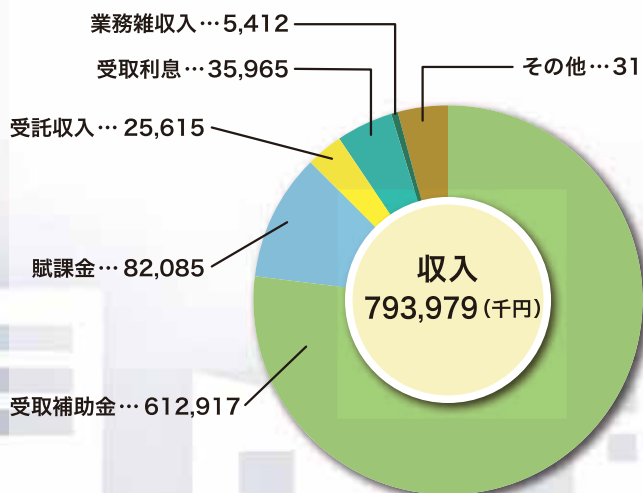


農機具共済

引受台数 310 台
共済金額 558,000,000 円

令和2年度業務収支予算

(単位：千円)



園芸施設共済の主な制度改正について (令和2年9月以降適用)

いつまでも新価補償で加入できるようになります！

① 付保割合追加特約の新設

《内容》

選択できる付保割合が …

(棟ごとの選択も可。ただし、上乘せ部分の10%もしくは20%の掛金は、全額自己負担となります。)

最大80% → 最大100%に！

② 復旧費用の補償の引上げ

《内容》

復旧費用特約の耐用年数後の補償割合が …

(復旧費用の掛金については国庫負担対象外ですので、全額自己負担になります。)

75% → 100%に！

掛金シミュレーション

型式：40-1型
(パイプハウス)
面積：250㎡
築年数：12年
(耐用年数10年)
被覆材：一般農ビ0.1mm
価額：591千円

現行加入の場合
(付保割合80%選択、
復旧費用特約なし)

掛金：5,217円
補償額：292,000円

改正後加入の場合
(付保割合100%選択、
復旧費用特約あり)

掛金：9,296円
補償額：591,000円

より小さな被害にも対応できるようになります！

③ 小損害不填補1万円コースの追加

《内容》

共済金の支払対象となる最低損害額が …

3万円又は共済価額の5% → 1万円が選択可能に！

(棟ごとの選択も可。またこの特約の掛金については国庫負担対象外ですので、全額自己負担になります。)

復旧費用共済金に労務費相当額が加算されます！

④ 復旧費用特約における自力復旧の労務費に対する共済金の支払いについて

《内容》

支払対象外となっていた復旧費用特約における自力復旧した際の労務費への共済金が …

労務費相当額として100円/m²支払われます！

収入保険の保険金等のお支払い例

平成31年1月からスタートした収入保険ですが、1年目の保険期間を終え、多くの加入者の皆様に保険金・特約補てん金をお支払いさせていただきました。

収入保険の保険金等のお支払い例をご紹介します。

CASE
1

野菜農家

野菜の収穫量自体は減らなかったが、**販売価格が下がった**ため、全体の収入は3割減少した。**思っていたより保険金も多く**、非常にありがたいと感じた。



CASE
2

果樹農家

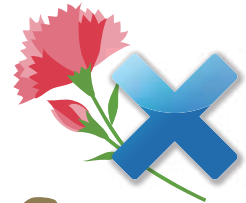
相次ぐ台風によって、収穫量が半分程度になり、収入も半減しそうだと分かった。収入保険の「**つなぎ融資**」の利用によって、**保険金等の一部を通常よりも早く受け取ることができた**。年末の支払いが滞らずに済んで、本当に助かった。



CASE
3

花き農家

収穫期前に病気が蔓延し、収穫不能になってしまった。**今まで花き関係は補てんされる保険がなかった**ので、本当に収入保険はありがたいと思った。



CASE
4

果樹農家

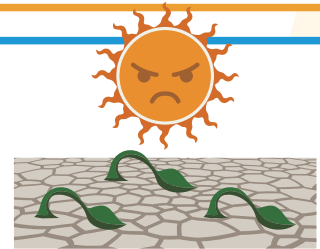
収穫前の農作業中に**骨折**をしてしまった。家族の協力もあったが、適期に防除等が行えず、結果的に収穫量が減り、収入も2割減少してしまった。



CASE
5

野菜農家

異常気象等により生育がかなり遅れてしまった。通常なら11月から収穫ができるのだが、**収穫期自体がずれ**、**11～12月の収入がゼロ**になった。



収入保険の
お支払い件数の割合

収入保険加入者の**約5割**の方に、
お支払いしました！

営農種類別の支払実績

営農種類	加入件数に対する支払件数の割合
果樹農家	47.7%
野菜農家	43.5%
花き農家	50.0%
米農家・養蜂家等	66.7%
計	47.7%

ほっとトピックス



平武農園の3代目の平畑信文さんは、就農して41年目で、奥さんと従業員1人で、みかんと晩柑類を250アル生産している。平畑さんは、より美味しいみかんを作る工夫として、海藻や魚のエキスを葉面散布している。「散布することでアミノ酸が増し、みかんにうま味やコクが出るので、お客様からおいしいと好評ですね」と平畑さん。また、わざと有用な草を生やし、除草剤の減量にも努めている。

近年は市場出荷だけでなく、スーパーやふるさと納税の注文ネット販売に力を入れている。「リピーターが増え、やりがいを感じている」と意気込む。



また、無添加100%ジュースも販売する等、多岐に渡りチャレンジしている。「自分の代で様々な方法を模索し、良い流れを作り、後継者に農業を繋いでいけたら」と今後の展望を語ってくれた。

「次世代に託すための挑戦」

有田川町

ひらはた のぶふみ
平畑 信文さん

表紙のひと

「被害を乗り越えて」

和歌山市

みなもと ひろき
南本 浩毅さん

和歌山市の南本浩毅さんは園芸施設でシントウ18アル、小松菜10アル、春菊20アルを栽培している。もともとは別の仕事をしてきたが、やはり両親がしていた農業を受け継ぎたいと思い、就農したという。現在は両親と妻の4人で経営をしている。

一昨年の台風21号ではハウスが全損する被害を受けた。「両親が自分以上に落ち込んでいたことがショックでした」と話す南本さん。ハウスの再建はこれからの生活のためでもあるが、父の農業への思いを守っていきたいという気持ちが強かったこともあったという。

「再建には一年以上かかりましたが、NOSAIの対応も早く、助かりました」と南本さん。「園芸施設共済はもしもの時の備えに必要だと思います。特に昨今の自然災害は予想がつかないので」と必要性を話す。今後については「作業の効率化と高齢になっても継続して営農できる施設栽培を目指したい」と展望を語ってくれた。





わかやま

紀の川市鞆渕（ともぶち）でカキ、キウウリ、エンドウ、黒豆などを栽培する中家眞樹さんは、「地域で一緒に農業に取り組み農家を増やしていきたい」と意気込む。

鞆渕地区は山間部に位置し、昼夜の気温差を生かした良質な高原野菜やカキの産地だが、農業者の高齢化が進んでいる。13年前に帰郷、就農した中家さんは、この状況を打開しようと、数年前から移住希望者を募り、就農支援を始めた。

「地域の空き家等を利用した住居を提供し、中家農園の従業員として農業経営のノウハウを学んでもらいます。独立後もここ

で農業を続けられるよう、サポートに取り組んでいます」と中家さんは説明する。

独立したばかりの農家や、家族や従業員を養っていかなければならない専業農家にとつては、農産物の価格下落は少しの差でも経営に大きく響く。鞆渕地区の共済部長の一人でもある中家さんは、「生活を守るためにも、保険に加入しておくことが健全な経営に繋がると思いますが」と話す。



「健全な経営のために」

紀の川市

なかや まさき
中家 眞樹 さん

「経営力取得が第一の目標」

田辺市

すぎわか まさき
杉若 将弥 さん

「作ったものを美味しいと言ってもらえた時が一番うれしいです」と話す杉若将弥さん。

家族でうめ・みかんを栽培しており、今年の1月に祖父母から経営を後継したところだ。16歳の頃から栽培を手伝っていたが、当初は農業を仕事にするイメージはあまりなかったという。しかし「頑張った分だけ結果が目に見える。どんどん農業の魅力に惹かれていきました」と自然と家業を継ぎたいと思うようになったと笑顔で振り返る。

「就農してから周りの色んな人がアドバイスをくれたりしてすごく支えられています。農業は人との繋がりが本当に大切だと思っています」と話す杉若さん。

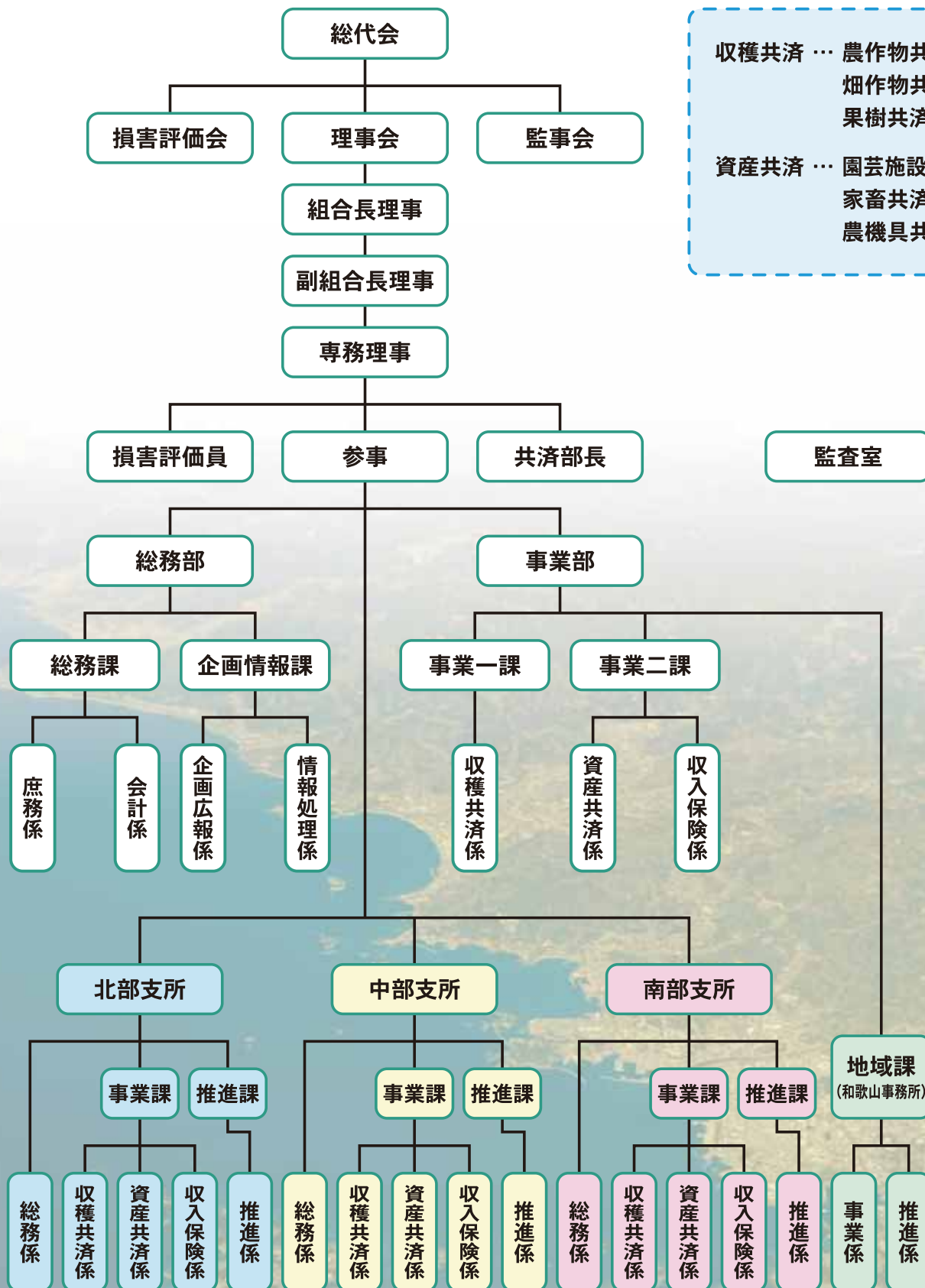
現在は地区や団体の役員を務めたり、消防団に入団するなど、積極的に交流の場に参加するようになっている。

今後について「目標は経営規模の拡大ですが、労働力にに応じた柔軟な経営ができるよう、心がけていきたいです」と意欲的に話してくれた。



NOSAIわかやま新機構図

今年度より、本所普及推進室の部門を本所事業部の中に「収入保険係」として配置し、また本所事業部及び支所事業課の制度共済毎の係を「収穫共済係」、「資産共済係」に変更して配置しています。



収穫共済 … 農作物共済
 畑作物共済
 果樹共済
 資産共済 … 園芸施設共済
 家畜共済
 農機具共済

職員採用情報

① 採用職種及び採用予定者数	事務職員 若干名
② 採用条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年3月末までに大学又は短期大学を卒業しているか、又は卒業見込みの者で、1995年（平成7年）4月2日以降に生まれた者 ・ 農業に関心があり、常に自己研鑽に努める者 ・ 普通自動車運転免許を取得しているか、あるいは、令和3年3月末までに取得見込みの者 ・ 簿記（農業簿記）に関する知識を有する者は尚良
③ 採用予定年月日	令和3年4月1日
④ 受付期間	令和2年8月3日（月）から令和2年8月28日（金）
⑤ 応募方法	受付期間の午前9時から午後5時45分（土日祝を除く）までに組合本所（下記連絡先）に直接持参するか、簡易書類郵便で郵送して下さい（応募締切日の消印まで有効）。
⑥ 応募書類	(1) 自筆履歴書（申込日3ヶ月以内に撮影した上半身の写真貼付） (2) 最終学校の卒業見込証明書又は卒業証明書 (3) ハローワーク紹介状（該当する方のみ） (4) 職務経歴書（該当する方のみ） ※ 提出書類は結果にかかわらず返却いたしません。
⑦ 選考方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一次選考 …… 《筆記試験》 令和2年9月6日（日）和歌山県 JAビル ・ 二次選考 …… 《面接試験》 日時等は一次選考合格者本人に後日通知します。
⑧ 合否結果の通知	結果については文書にて受験者全員に通知します。
⑨ 勤務内容	農業保険法に基づく農業共済（保険）事業の業務及び、農業経営収入保険事業に係る業務
⑩ 勤務地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本所 …… 和歌山市美園町五丁目1-1 和歌山県 JAビル 5F ・ 和歌山事務所（事業部地域課） …… 和歌山市黒田21番地 ・ 北部支所 …… 紀の川市粉河681-2 ・ 中部支所 …… 有田郡湯浅町湯浅1696-3 ・ 南部支所 …… 田辺市朝日ヶ丘24-10
⑪ 勤務時間	午前9時～午後5時45分（完全週休2日制）
⑫ 雇用待遇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給与（本俸・諸手当） …… 当組合職員給与規則による ・ 福利厚生 …… 厚生年金・健康保険・雇用保険・労災保険 ・ 休日 …… 土・日曜日及び祝祭日・国民の休日・年末年始
⑬ 連絡先（送付先）	〒640-8331 和歌山県和歌山市美園町五丁目1-1 和歌山県農業共済組合 総務部総務課（担当：瀬藤・三宅） TEL (073) 436-0771 FAX (073) 425-6380 Email : info@nosai-wakayama.or.jp ホームページ : http://www.nosai-wakayama.or.jp

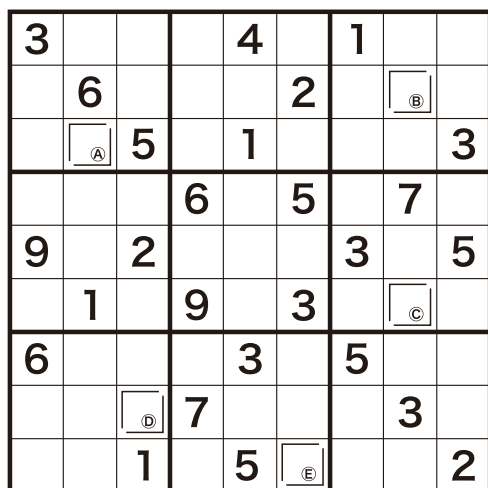
農業共済新聞 購読者募集中!

農業共済制度と収入保険制度をはじめ、全国各地の農家さんの記事を多く掲載。近畿版では地域に密着し、地元の農業を盛り立てる農家さんを取り上げています。

ご購入の申し込みはお近くのNOSA I事務所まで。（事務作業の都合上、お申し込みの翌月からのご購読となります。）

● 購読料 ▶▶▶ 年額 5,520 円
（月4回発行）





①～⑤の数字を入れてね。



応募方法

63円 〒640-8331

和歌山県JAビル5階
NOSAIわかやま
広報紙クイズ係

和歌山市美園町5丁目
1の1

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名・年齢
- ④ 電話番号
- ⑤ 広報紙の感想、NOSAIへのご要望など

〈表〉

〈裏〉

郵便ハガキに答えを記入してお送りください。正解者の中から5名様に、QUOカードを進呈します。

※ 当選者は発送をもって発表に代えさせていただきます。

※ 記入いただいた個人情報は、発送業務以外に使用しません。

- ### ルール
- ◆ 1マスに1～9の数字の内、1つ入ります。
 - ◆ どのタテ一列にも同じ数字は入りません。
 - ◆ どのヨコ一列にも同じ数字は入りません。
 - ◆ 太線で区切られたどの3×3ブロックにも同じ数字は入りません。

応募締切 ・令和2年9月30日(水) (当日消印有効)

職員永年勤続表彰

勤続30年表彰

● ● ● ● ● ● ● ●
玉井 松本 宮前 岡田 榎本 池田 笠松 太田
普也 忠久 義徳 有史 久志 幸弘 浩至 寛昭

新規採用職員のお知らせ



のりおか しゅんすけ
則岡 駿佑
和歌山事務所勤務



みずぐち ともき
水口 知樹
南部支所勤務

4月1日より採用になりました。よろしく
お願いいたします！

安心のネットワーク NOSAIわかやま 和歌山県農業共済組合

本 所 〒640-8331 和歌山市美園町5-1-1 TEL … 073-436-0771
和歌山県JAビル5階 FAX … 073-425-6380
Email … info@nosai-wakayama.or.jp

和歌山事務所 (事業部地域課) 〒640-8341 和歌山市黒田2-1 TEL … 073-471-1983
FAX … 073-471-1535

北 部 支 所 〒649-6531 紀の川市粉河681-2 TEL … 0736-73-6724
FAX … 0736-73-7031

中 部 支 所 〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1696-3 TEL … 0737-63-5121
FAX … 0737-63-5733

南 部 支 所 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-10 TEL … 0739-22-0833
FAX … 0739-22-1044

URL : <http://www.nosai-wakayama.or.jp/>

退職職員のお知らせ

弓庭 康誉
(令和2年3月31日退職)
宮前 知子
(令和2年6月30日退職)
お世話になりました。

QRコードからも
アクセスできます！

